

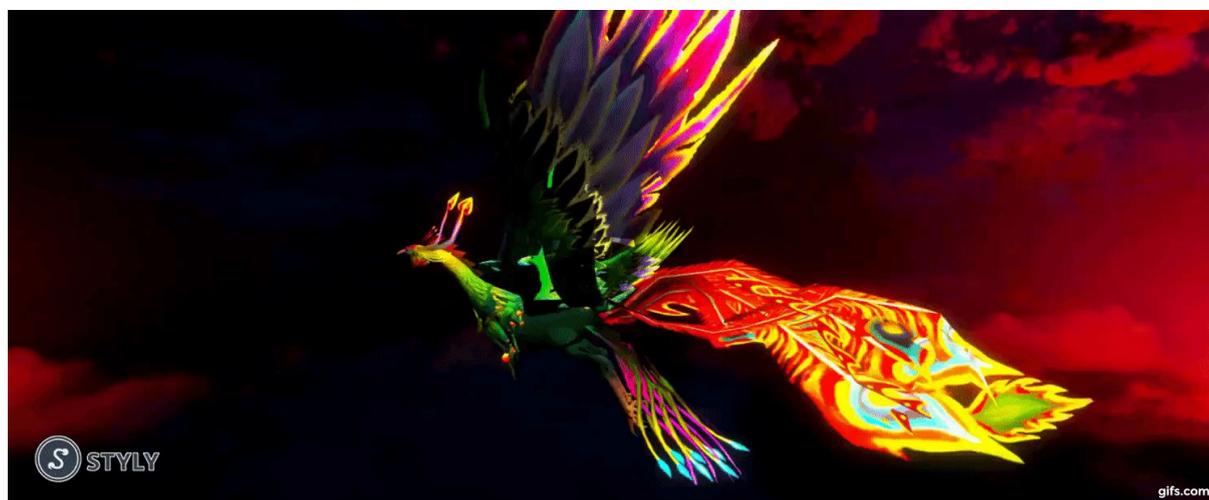
報道関係者各位
プレスリリース

2018年 2月 19日
株式会社Psychic VR Lab

STYLY、glTF形式のデータインポートに対応 **3Dモデル共有サイト「Sketchfab」にあるアニメーションデータの取込も可能に**

～Microsoft Maquette, Blender, 3DSMAXで製作されたアニメーションデータのインポートも容易に～

VRクリエイティブプラットフォーム「[STYLY](#)」を提供する株式会社Psychic VR Lab（本社：東京都新宿区 代表取締役：山口征浩）は、glTF形式のデータインポートに対応しました。



phoenix bird created by [NORBERTO-3D](#)

glTFについて

glTFとは「GL Transmission Format」と呼ばれるWebGLなどとも相性が良い汎用的なデータフォーマットです。

今回、STYLYは本データ形式に対応。Microsoft MaquetteやBlender、Maya、3DSMAXなどのクリエイティブツールで制作されたアニメーション付き3DデータをglTF形式で書き出し、STYLYに取り込むことができるようになりました。また、3Dモデル共有サイト「Sketchfab」にアップされているアニメーションデータを取り込むことも可能です。

※「Sketchfab」データの著作権に関してはライセンス表記を別途、個別に確認してください。

3Dデータの取り込み方法はコチラ：<https://styly.cc/ja/manual/asset-type-introduction/>

STYLYについて



STYLYは、アーティストに空間表現の場を提供するVRクリエイティブプラットフォームです。

STYLYを活用することで、コンセプチュアルなショップ空間やインスタレーション、ギャラリーなどクリエイターのイマジネーションを際限なく表現した多彩な空間を構築できます。

またその空間を通じて、今までの現実では成し得なかった体験をインターネットの世界へシェアすることができます。

WebブラウザのみでVR空間制作が可能で、MacやWindowsに対応。VR対応型PC以外の普及型パソコンでも稼働します。また、MAYA, Blenderなどの3Dソフトはもちろん、Youtube、SoundCloud、Instagramといったサービスと連携しているので、複雑な操作なしに各種素材を取り込み、空間制作に活用することができます。

STYLY Official Site : <https://styly.cc/>

Psychic VR Labについて

VR（バーチャルリアリティ）時代におけるクリエイティブプラットフォームとして、ブラウザだけでVR空間を構築し、配信を行うことができるクラウドサービス『STYLY』を展開、すべてのクリエイターがVR空間を作ることができる世界を作ること、をミッションにアート、ファッションからライフスタイルに関わるインターフェイスのVR化を推進しております。

<https://psychic-vr-lab.com/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社Psychic VR Lab

担当：渡邊 遼平

メールアドレス：info@psychic-vr-lab.com